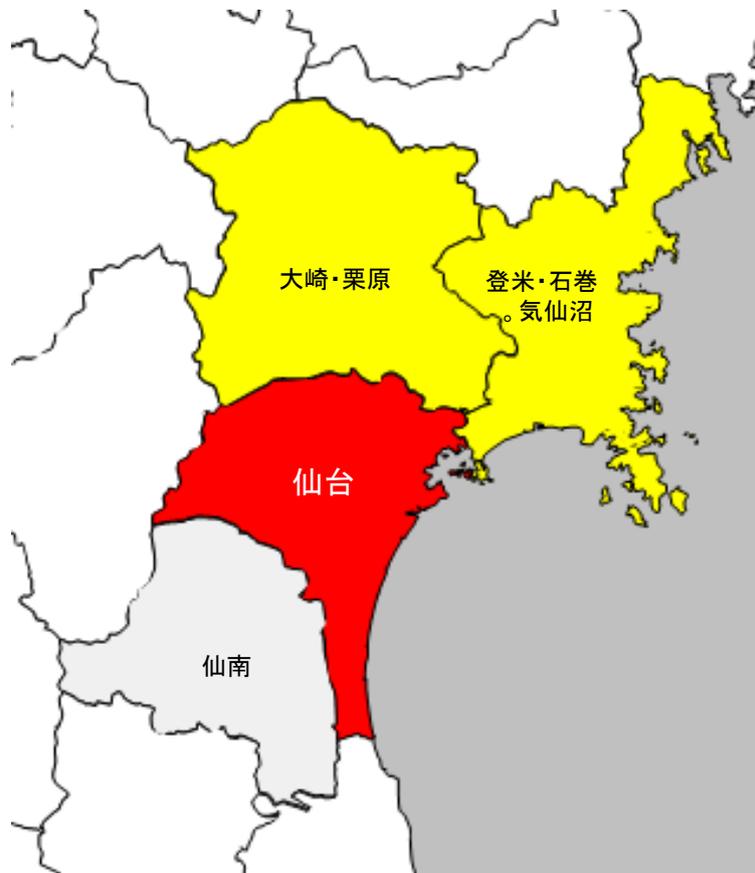


4. 宮 城 県



4. 宮城県

最新の国勢調査が震災前（2010年）であるため、ここでは、震災前のデータをもとに現状と整備の方向性を考える。震災の影響により宮城県、特に沿岸部の様相は大きく変化している。

A. 医療提供体制の現状

宮県の特徴は、（1）少ない医療資源、特に県北（2）仙台の一極集中、そして（3）仙台沿岸部、石巻、気仙沼への震災への影響である。

（1）少ない医療資源、特に県北

県全体の病院数の偏差値は48、診療所施設数は44といずれも偏差値50を下回るが、相対的に病院の比重の高い医療が提供されている。県全体の偏差値は、病床数47、一般病床数50、総看護師数47、総医師数46（病院勤務医数47、診療所医師数45）、全身麻酔数51であり、病床数、医師数、看護師数がやや少ないが、全身麻酔数は全国平均を超えるレベルで行われている。一方仙台より北の地域は、病院勤務医数、全身麻酔数、看護師数の偏差値が50を大きく下回る。

（2）仙台の一極集中

仙台に人口の63%が集中しているが、一般病床の69%、総医師数の73%、総看護師の68%、全身麻酔の81%と、人口以上の割合で医療資源が仙台に集中している。ただし仙台でも、人口当たりの総医師数の偏差値は49である。基幹病院がある地域でも、人口当たりの総医師数、総看護師数、全身麻酔数は全国平均を大きく下回る。宮城県は基本的に医療資源が少ない県なので、仙台に医療資源が集中しているしわ寄せが他の地域に広がっていることが予想される。

（3）仙南、石巻、気仙沼への震災への影響

石巻、気仙沼、仙南は、震災前から病院勤務医数、全身麻酔数が少ない地域であったが、震災により、今回のデータが示す状況以上に状況が悪化していることが予想される。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

（仙南）

仙南（白石）は、人口約18万人、面積1,551/km²、人口密度は約120人/km²の過疎型二次医

4. 宮城県

療圏である。年間 1,000 件以上の全麻を行うみやぎ県南中核病院、年間 250 件以上の公立刈田総合病院などがあるが、仙台への依存の強い。

仙南の人口当たりの総病床数の偏差値は 47（一般病床 41、療養病床 48、精神病床 54）、総医師数の偏差値が 40（病院勤務医数 41、診療所医師数 39）、総看護師数 41、全身麻酔数 38、在支診 37、訪問看護ステーション 31 と、医療資源レベルの低い地域である。

2010→40 年にかけて総人口が 28%減、75 歳以上の人口 27%増であり、総需要は横ばい、0-64 歳の需要は 41%減である。県南中核病院を中心とする地域医療のネットワークの強化と、高齢者向けの医療提供の強化が望まれる。

（仙台）

仙台は、は、人口約 149 万人、面積 1,649/km²、人口密度は約 900 人/km²の大都市型二次医療圏である。仙台は、宮城県の医療の中心であり、東北大学（1,308 床、全麻 3,000 件以上、救命救急）や、年間 3,000 件以上の全麻を行う仙台医療センター（救命救急）、年間全麻 2,000 件以上の仙台市立病院（救命救急）、東北労災病院があり、年間 1,000 件以上の仙台社会保険病院、仙台赤十字病院、東北厚生年金病院、宮城県立がんセンター、仙台オープン病院などがあり、急性期医療機関の密集地域である。

宮城県では仙台への医療の一極集中状態が起きているが、宮城県全体の医療資源が少ないので、仙台の人口当たりの総病床数の偏差値は 47（一般病床 52、療養病床 42、精神病床 50）、総医師数の偏差値が 49（病院勤務医数 50、診療所医師 48）、総看護師数 49、全身麻酔数 57 と、他の医学部のある地域と比較して、医師数、看護師数は、決して高い水準にあるわけではない。また総高齢者ベッド数 48 と全国平均を下回る。

仙台は 2010→40 年にかけて総人口 7%減、75 歳以上の高齢者 109%増であり、医療の総需要 31%増、0-64 歳の医療需要 25%減、75 歳以上の高齢者医療需要 109%増である。急性期病床は、現状維持または一部亜急性、回復期、療養などへの転換が望ましく、仙台の周辺地域の医師不足を考えると、まずは、高齢者や地域密着型医療に対応できる医師の確保が必要である。また、高齢者向けの医療提供の大幅な強化が必要である。

（大崎・栗原）

大崎・栗原は、人口約 29 万人、面積 2,329/km²、人口密度は約 120 人/km²の地方都市型二次医療圏である。大崎・栗原には、年間全麻件数が 2,000 件を超える大崎市民病院（救命救急）、年間全麻件数が 250 件を超える栗原市立栗原中央病院や宮城県立循環器・呼吸器病センターがあるが仙台への依存が強い。一方、疾患によっては仙台に患者が流出している。人口当たりの総病床数の偏差値は 47（一般病床 44、療養病床 51、精神病床 49）、総医師数の偏差値が 42（病院勤務医数 45、診療所医師 39）、総看護師数 44、全身麻酔数 44 である。

2010→40 年の総人口が 31%減、75 歳以上の高齢者が 8%増であり、総医療需要は横ばいである。大崎市民病院を中心とした地域のネットワークを強化し、現状維持を目指すべきであろう。

4. 宮城県

(登米・石巻・気仙沼)

登米・石巻・気仙沼は、人口約 39 万人、面積 1,757/km²、人口密度は約 220 人/km²の地方都市型二次医療圏である。登米・石巻・気仙沼には、年間全麻件数が 2,000 件を超える石巻赤十字病院（救命救急）や、登米市立登米市民病院、気仙沼市立病院などがある。

人口当たりの総病床数の偏差値は 46（一般病床 48、療養病床 42、精神病床 52）、総医師数の偏差値が 37（病院勤務医数 38、診療所医師数 39）、総看護師数 44、全身麻酔数 39 と、医療資源が少ない地域の一つであるが、更に東日本大震災で大きな被害を受けた。

2010→40 年の総人口が 34%減、75 歳以上の高齢者が 11%増であり、総医療需要は横ばいである。この地域の基幹病院である石巻日赤病院を中心とした地域のネットワークを強化し、壊滅状況にある沿岸部の医療提供体制の復興を国策として早急に図る必要がある。

表 4-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→40年 総人口 増減率	2010→40年 75歳以上 人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-16%	58%
宮城県	2,348,165	15位	7,286	16位	322.3		22%	-16%	62%
仙南	183,679	8%	1,551	21%	118.4	過疎型	26%	-28%	27%
仙台	1,490,098	63%	1,649	23%	903.9	大都市型	19%	-7%	109%
大崎・栗原	285,721	12%	2,329	32%	122.7	地方都市型	28%	-31%	8%
登米・石巻・気仙沼	388,667	17%	1,757	24%	221.2	地方都市型	28%	-34%	11%
出典	<2010年人口>平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年 <2040年人口>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

表 4-2 病院数、診療所施設数

二次医療圏	病院数	県内シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,605		6.7	(4.0)	99,547		78	(19.4)
宮城県	141	1.6%	6.0	48	1,571	1.6%	67	44
仙南	13	9%	7.1	51	108	7%	59	40
仙台	80	57%	5.4	47	1,106	70%	74	48
大崎・栗原	27	19%	9.4	57	160	10%	56	39
登米・石巻・気仙沼	21	15%	5.4	47	197	13%	51	36
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 4-3 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,571,473		1,228	(474)	126,031		98	(106)
宮城県	25,766	1.6%	1,097	47	2,263	1.8%	96	50
仙南	1,974	8%	1,075	47	198	9%	108	51
仙台	16,506	64%	1,108	47	1,380	61%	93	49
大崎・栗原	3,162	12%	1,107	47	315	14%	110	51
登米・石巻・気仙沼	4,124	16%	1,061	46	370	16%	95	50
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 4-4 診療所施設数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所 施設数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	99,547		78	(19.4)	89,613		70	(18.9)	9,934		7.76	(6.9)
宮城県	1,571	1.6%	67	44	1,407	1.6%	60	45	164	1.7%	7.0	49
仙南	108	7%	59	40	93	7%	51	40	15	9%	8.2	51
仙台	1,106	70%	74	48	1,002	71%	67	49	104	63%	7.0	49
大崎・栗原	160	10%	56	39	139	10%	49	39	21	13%	7.3	49
登米・石巻・気仙沼	197	13%	51	36	173	12%	45	36	24	15%	6.2	48
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 4-5 一般病床数、療養病床数、精神病床数

二次医療圏	一般 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	療養 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	精神 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	896,277		700	(226)	324,828		254	(196)	339,459		265	(206)
宮城県	16,264	1.8%	693	50	3,028	0.9%	129	44	6,388	1.9%	272	50
仙南	925	6%	504	41	388	13%	211	48	653	10%	356	54
仙台	11,158	69%	749	52	1,466	48%	98	42	3,872	61%	260	50
大崎・栗原	1,628	10%	570	44	778	26%	272	51	692	11%	242	49
登米・石巻・気仙沼	2,553	16%	657	48	396	13%	102	42	1,171	18%	301	52
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

4. 宮城県

表 4-6 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、全身麻酔件数

二次医療圏	救命救急センター	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	がん診療拠点病院	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	204		1.59	(2.22)	377		2.95	(3.5)	2,577,228		2,013	(947)
宮城県	4	2.0%	1.7	50	7	1.9%	3.0	50	49,140	1.9%	2,093	51
仙南	0	0%	0	43	0	0%	0	42	1,584	3%	862	38
仙台	3	75%	2.0	52	5	71%	3.4	51	39,600	81%	2,658	57
大崎・栗原	1	25%	3.5	59	1	14%	3.5	52	4,140	8%	1,449	44
登米・石巻・気仙沼	0	0%	0	43	1	14%	2.6	49	3,816	8%	982	39
出典	平成24年10月 救急医学会				平成22年10月 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月(ただし、石巻、気仙沼は平成20年医療施設調査 厚生労働省 平成20年10月)			

表 4-7 医師数(総数、病院勤務医数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	321,268		251	(87)	199,499		156	(63)	121,769		95	(31)
宮城県	5,020	1.6%	214	46	3,174	1.6%	135	47	1,846	1.5%	79	45
仙南	293	6%	159	40	180	6%	98	41	113	6%	61	39
仙台	3,654	73%	245	49	2,331	73%	156	50	1,323	72%	89	48
大崎・栗原	525	10%	184	42	348	11%	122	45	177	10%	62	39
登米・石巻・気仙沼	549	11%	141	37	316	10%	81	38	233	13%	60	39
出典	病院勤務医数と診療所医師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月(ただし、石巻、気仙沼は平成20年医療施設調査 厚生労働省 平成20年10月)			

表 4-8 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,039,059		812	(270)	858,317		671	(227)	180,742		141	(71)
宮城県	17,087	1.6%	728	47	14,267	1.7%	608	47	2,820	1.6%	120	47
仙南	1,038	6%	565	41	852	6%	464	41	186	7%	101	44
仙台	11,623	68%	780	49	9,773	68%	656	49	1,850	66%	124	48
大崎・栗原	1,880	11%	658	44	1,667	12%	583	46	213	8%	74	41
登米・石巻・気仙沼	2,547	15%	655	44	1,975	14%	508	43	572	20%	147	51
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月(ただし、石巻、気仙沼は平成20年医療施設調査 厚生労働省 平成20年10月)			

ここでの「看護師」は「看護師」+「准看護師」

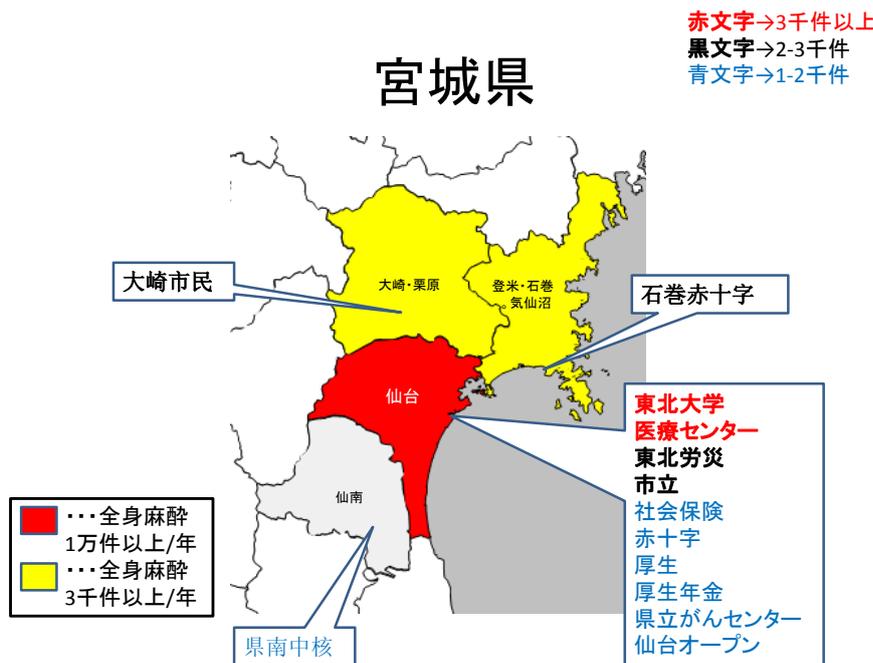
表 4-9 療法士数と回復期病床数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	95,471		74.6	(41)	63,959		49.9	(44)
宮城県	1,271	1.3%	54	45	922	1.4%	39	48
仙南	77	6%	42	42	94	10%	51	50
仙台	908	71%	61	47	642	70%	43	48
大崎・栗原	106	8%	37	41	40	4%	14	42
登米・石巻・気仙沼	179	14%	46	43	146	16%	38	47
出典	平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成25年3月全国回復期リハ病棟連絡協議会			

表 4-10 在宅医療施設（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,058		10.0	(5.4)	779		0.55	(0.6)	6,814		4.84	(1.5)
宮城県	129	0.9%	4.9	40	6	0.8%	0.2	45	96	1.4%	3.6	42
仙南	8	6%	3.0	37	1	17%	0.4	47	5	5%	1.9	31
仙台	83	64%	6.1	43	4	67%	0.3	46	56	58%	4.1	45
大崎・栗原	16	12%	3.5	38	1	17%	0.2	45	16	17%	3.5	42
登米・石巻・気仙沼	22	17%	3.8	39	0	0%	0	41	19	20%	3.3	40
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成24年12月			

図 4-1 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数



(平成 23 年医療施設調査(10 月 1 か月分)の数値に 12 を掛けたもの)

4. 宮城県

表 4-11 総高齢者ベッド数、介護保険施設ベッド数、総高齢者住宅数

二次医療圏	総高齢者 ベッド数	全国			介護保険 施設 ベッド数	全国			総高齢者 住宅数	全国		
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,696,557		121	(23.2)	936,747		67	(12.5)	759,810		54	(20.5)
宮城県	27,207	1.6%	103	42	16,873	1.8%	64	48	10,334	1.4%	39	43
仙南	2,512	9%	93	38	1,876	11%	70	52	636	6%	24	35
仙台	15,543	57%	115	48	8,885	53%	66	49	6,658	64%	49	48
大崎・栗原	3,986	15%	88	36	2,655	16%	59	44	1,331	13%	29	38
登米・石巻・気仙沼	5,166	19%	90	37	3,457	20%	60	45	1,709	17%	30	38
出典	田村プランニング(平成25年1月データ) 介護保険施設ベッド数と総高齢者住宅数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅、その他の合計			

表 4-12 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設(老健) 収容数	全国			特別養護 老人ホーム (特養) 収容数	全国			介護療養 病床数	全国		
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	350,538		25	(5.8)	501,495		36	(10.0)	84,714		6.0	(5.3)
宮城県	8,083	2.3%	31	60	8,400	1.7%	32	46	390	0.5%	1.5	41
仙南	901	11%	33	65	920	11%	34	48	55	14%	2.0	42
仙台	4,224	52%	31	61	4,527	54%	33	48	134	34%	1.0	41
大崎・栗原	1,177	15%	26	52	1,277	15%	28	43	201	52%	4.5	47
登米・石巻・気仙沼	1,781	22%	31	60	1,676	20%	29	43	0	0%	0	39
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 4-13 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅

二次医療圏	有料老人 ホーム	全国			グループ ホーム	全国			高齢者 住宅	全国		
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	313,116		22.3	(16.7)	171,021		12.2	(5.9)	88,421		6.3	(4.0)
宮城県	3,213	1.0%	12.1	44	3,272	1.9%	12.4	50	1,421	1.6%	5.4	48
仙南	139	4%	5.2	40	277	8%	10.3	47	18	1%	0.7	36
仙台	2,739	85%	20.3	49	1,697	52%	12.6	51	770	54%	5.7	49
大崎・栗原	178	6%	3.9	39	582	18%	12.9	51	266	19%	5.9	49
登米・石巻・気仙沼	157	5%	2.7	38	716	22%	12.4	50	367	26%	6.4	50
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 4-14 ~64歳人口、75歳以上人口の推計

二次医療圏	~64歳人口			2010年を100とした ~64歳人口			75歳以上人口			2010年を100とした 75歳以上人口		
	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040
全国	88,023,301	79,833,026	69,345,059	89	81	70	18,778,797	22,774,034	22,232,154	133	162	158
宮城県	1,615,489	1,452,094	1,257,634	88	79	69	331,974	421,776	429,396	125	159	162
仙南	110,652	94,413	79,832	82	70	59	29,609	35,857	34,216	110	133	127
仙台	1,110,592	1,027,663	901,866	92	85	75	196,170	265,432	282,560	145	196	209
大崎・栗原	169,471	142,955	121,474	82	69	59	45,318	51,794	48,623	100	115	108
登米・石巻・気仙沼	224,774	187,063	154,462	80	67	55	60,877	68,693	63,997	106	119	111
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月											

表 4-15 2010年→40年の医療・介護の需要予測

二次医療圏	地域タイプ	2010→40			総介護需要 増減率
		総医療需要 増減率	64歳以下 医療需要 増減率	75歳以上 医療需要 増減率	
全国		10%	-30%	58%	50%
宮城県		12%	-31%	62%	55%
仙南	過疎型	-6%	-41%	27%	22%
仙台	大都市型	31%	-25%	109%	97%
大崎・栗原	地方都市型	-15%	-41%	8%	5%
登米・石巻・気仙沼	地方都市型	-17%	-45%	11%	7%
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 平成23年度 介護給付費実態調査報告 厚生労働省 平成22年度 国民医療費 厚生労働省				

※ここでの医療需要と介護需要の予測は費用ベースに年齢層別の人口増加を加味したものであり、人々の医療受療率、介護サービス受給率が2010年時点と変わらないことを前提に算出している。

図 4-2 宮城県 2010 年→40 年医療介護需要の増減予測

